

みんなのギカイ

3月議会の内容をわかりやすくお知らせします

目次

予算……………	P1～
委員会……………	P3～
一般質問……………	P4～
きかせてあなたの未来 ……………	P11

3月定例会

宇陀市のこんなことが 決まりました。

3月定例会 3月3日～3月22日
今回の議案は

市長提出議案… 29議案
人事… 8議案

今号では
この中から
4つを
Pick up

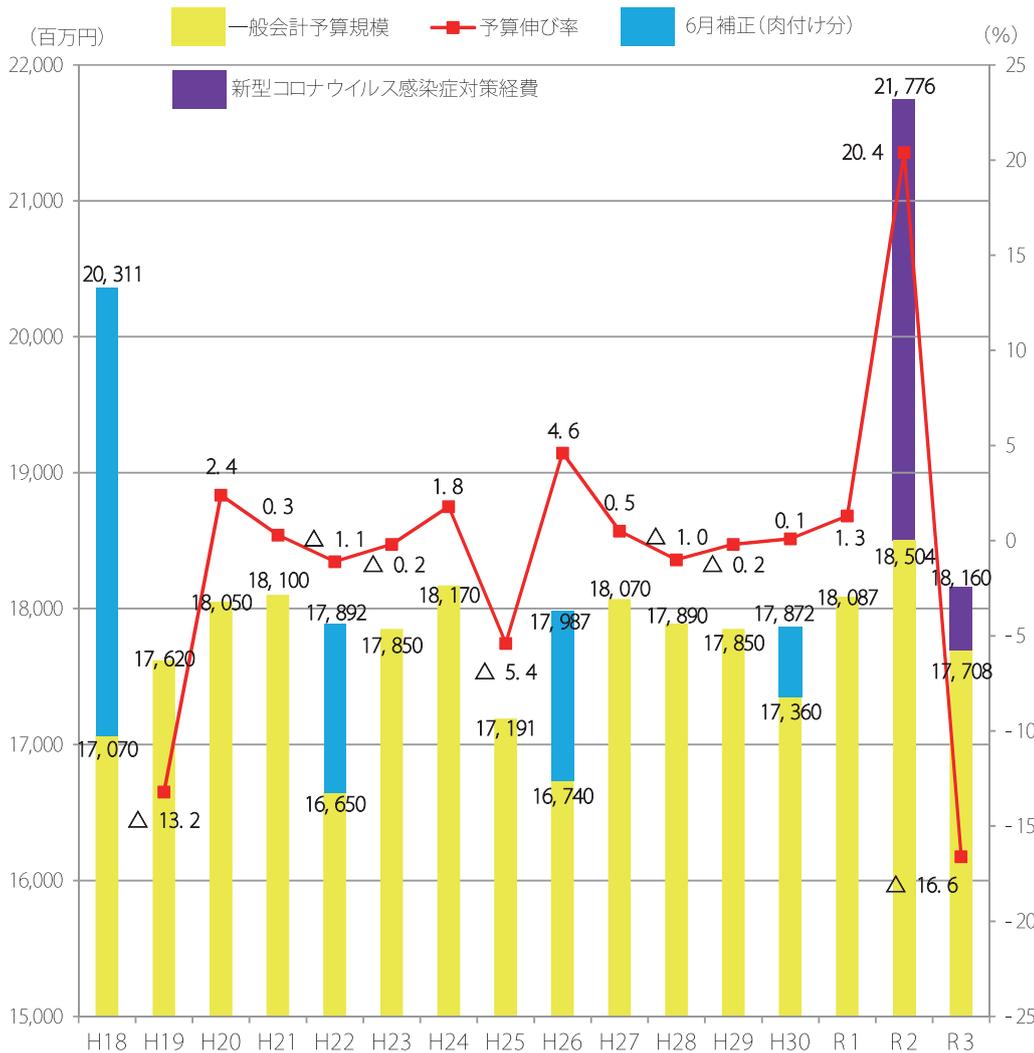
全ての議案名と結果は宇陀市公式ホームページをご覧ください。議会事務局にお問い合わせ下さい。

Pick up 1

令和3年度予算が成立
一般会計予算の規模は181億6千万円

金剛市長就任後、初の当初予算が成立いたしました。新型コロナウイルス対策として4億6千万円が計上される一方で、前年度当初予算と比較してマイナス36億1千6百万円となり、財政再建を意識した緊縮型予算となりました。

一般会計予算規模等の推移



新しい事業が始まります
主な新事業は次の通りです

●宇陀市イメージアップ推進事業

宇陀市のポテンシャル（潜在能力）を大きく内外にPRします。公共交通と協働し、訪れた登山客へのPR活動、宇陀市出身の漫画家、森下裕美さんとのコラボ事業「コマちゃん」プロジェクト、市民の方が訪れやすい開かれた庁舎を目指す事業などを企画します。

●子ども家庭総合支援拠点事業

母子保健事業と連携し、子どもとその家庭、妊産婦等に対して専門的な対応、支援する拠点を子ども未来課に窓口を設置します。

●新婚生活支援事業

結婚に伴う新生活を支援します。夫婦共に39才以下、世帯所得400万円未満を対象に60万円支給します。

●特定農業振興ゾーン推進事業

奈良県知事が指定した伊那佐東部地区に対して農業施策等を支援します。高収益作物（ほうれん草等の軟弱野菜）への転換による農業所得の確保、向上を目指します。

●自転車のまちづくり事業

スポーツツーリズムの一环として「自転車を活用したまちづくりを推進する全国市区町村長会」と協働し地域の活性化を目標とします。

こんな質問がきました

質問 市長とまちかどトークは何団体実施しましたか。

答弁 昨年11月から本年2月28日までで、まち協2団体・自治会3団体・任意団体4団体の合計9団体で実施しました。

質問 移住体験施設を利用していただくターゲット層は決まっていますか。

答弁 子育て世代をメインと考えていますが、公の施設でもあることから詳細については今後検討します。体験していただく方には必ず、移住を考えていることを要件にします。

質問 公共交通の大宇陀南部線の予算が11月末までとなっていますがなぜですか。

答弁 有償ボランティアバスが実証実験中で、12月以降は本格運行に向けて検討しています。

質問 三つ子の魂プロジェクトはどのような事業ですか。

答弁 幼少期に色々な体験をさせてあげたい、また保育と幼児教育を充実させたいという観点から立ち上げた事業です。知育玩具、図書を購入し、保育環境の中で子どもたちが自由に遊び、学べる環境整備をします。こども園、保育園、幼稚園におきまして午後2時までは同じ教育を実施しています。2時以降については保育という部分で対応しています。

質問 宇陀っ子ひろば整備事業の内容はどのようなのですか。

答弁 榛原駅北口にある自主放送スタジオ跡を保護者の方が気軽に集える場所にしたいと考えています。ネットワークを作ったり、悩みの相談ができたリ、屋内の広場というコンセプトで保育士が2名常駐します。駐車場の確保や予約システムなどの仕組み作りを今後検討します。

質問 高齢者の新型コロナワクチン接種の順番をお聞きますか。

答弁 年齢順でまず85歳以上から開始します。次が65歳から74歳までということになります。64歳以下については国の指導で基礎疾患のある方、介護施設で働いている方が優先となり、それ以外の方はその後になります。

質問 宇陀プロモーション事業の概要をお聞きますか。

答弁 宇陀産の誇れるものを大和高原ブランドとして発信するため、現在専門家の指導のもとチューブの動画撮影及び研修を行っています。チューブを活用して商品販売を行い、地域経済の活性化と、流通販売マーケティングの方法の在り方の構想を考えています。

●宇陀市特別会計予算（10事業）が成立しました
特別会計の予算規模は合計17億8千万円です。

一般会計予算とあわせた予算総額は35億8千万円で、前年度と比較して31億8千万円減となっています。

Pick up 2

公の4つの施設の指定管理者が決定しました

まちの活性化・生きがいの創出・地域振興等を目指して、4つの指定管理者が管理を委託されました。指定の開始は令和3年4月1日です。

1. 宇陀市文化芸術活動体験交流施設
(ふるさと元気村)
2. 宇陀市室生高齢者等ふれあい館（音楽の森）
3. 菟田野アグリマート
4. 宇陀市毛皮革屑処理施設

こんな質問が出ました

質問 市の施設を使うときは使用料を条例で定めるものと定めのないものがあるが、根本的な違いは何ですか。

答弁 使用料については、元々市の施設ですので一定のルールの中で、管理者に使用料を決めていただいております。

質問 指定期間が3年の施設がありますが、今後の検証と見直しについてのお考えはありますか。

答弁 商業施設については3年、それ以外の施設については5年を基準にしております。
営利を目的とされる方にとって、3年は短いと感じていますが、宇陀市の事情・責任を含めて考え、課題としては検討してまいります。

Pick up 3

自動運転実用化に向けて市道の基準を定めました

自動運転実用化に向けて、国が基準を定めたので、市道においても自動運転を行うための設備を設置できるように条例を改正しました。

こんな質問が出ました

質問 道路に自動運転のための補助設備を埋設するときはどのようなことをするのですか。

答弁 自動運行補助施設等を道路舗装面下4cm程度のところに磁気マーカーパーピン若しくは磁気誘導線を埋設します。なお、現在、市道では工事を行う予定はございません。

質問 自動運転の実用化に向けて市では何か研究などは行うのですか。

答弁 今後、自動運転車と自動運行補助施設等は双方の整備、開発等が整って成果が期待されると考えています。
これからのまちづくり、ニュータウンの高齢化対策、郊外部での高齢化対策、特に道の駅を絡めた研究を行っていききたいと思っております。



Pick up 4

介護保険料が6年ぶりに引き上げられました

第8期介護保険計画（令和3年度～5年度）が策定され、介護保険料が平均3%、基準保険料で月額6600円から6800円へと200円の引き上げとなりました。

こんな質問が出ました

質問 ここ数年は黒字財政が続いており、介護給付費準備基金が5億4千万円も積み上がっています。値上げは避けられないのでしょうか。

答弁 高齢化率は今後も増加傾向にあります。以前のように急激な保険料の引き上げを避けるためにも、第8期では基金を1億5千万円取り崩して引上げ幅を抑えています。基金は介護給付費の1カ月から1.5カ月分が必要とされており、適切な運営だと考えています。

質問 宇陀市では保険料の徴収段階を13段階までとしています。段階を増やすことによって高所得者の料率を上げる手法で、中低所得者の負担を抑えることができるのではありませんか。

答弁 国の基準では25段階までは可能となっております。第9期以降で検討します。

質問 今回の改定で保険料を他市と比較した場合はどうなりますか。

答弁 今回は県内12市すべてで基準保険料では100円から490円の引上げとなります。

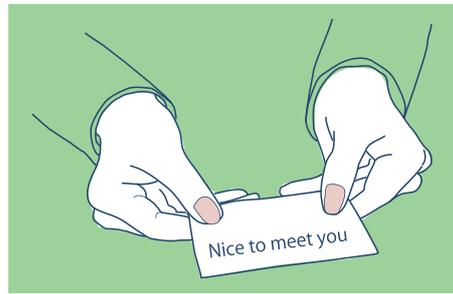
副市長・教育長の人事案件を同意しました

【副市長】 令和3年4月1日から4年間

鴻池 こうのいけ 昭英 あきひで 氏 58歳
(前 宇陀市企画財政部長)

【教育長】 令和3年4月1日から3年間

田淵 たぶち 泰央 やすお 氏 60歳
(前 榛生昇陽高等学校長)



聞いてみたいな こんなこと



一般質問とは？

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して質問を行います。今回の一般質問であなたの生活にかかわる内容はありますか？

答弁 学習については各学校の実態に応じて学校が計画的に行っていますが、市としても現代的な人権課題

質問 小・中学校でのジェンダー平等、人権課題についての学習はどのような形でされていますか。またセクシャルマイノリティ（性的少数者）への配慮についてお聞きします。

答弁 「ジェンダー平等の達成と、それが当たり前の社会である、男女共同参画社会の実現」を目指すため、諸施策が計画的実効的に行われているか、課題の検討を行っていたかどうか、3月16日に第1回審議会が開催され、会長・副会長の互選後、意見交換が行われました。意見のまとめとしては、各委員、情報を得ながら意見を出し合って審議して行くこととして第1回審議会を閉じました。

質問 昨年12月25日に「宇陀市男女共同参画条例」が策定・施行されました。それに伴い審議会が設置されましたがどのような内容で進められますか。

男女共同参画計画及び ジェンダー平等の 取り組みについて



まつうら りくこ
松浦 利久子
議員

の一つとして捉え、教育大綱においても学習機会の充実について示しています。各学校におきましてはキャリア教育の中で男女の固定的役割分担意識について考えたり、社会や技術・家庭の授業の中で男女共同参画社会について考える機会をもつていきます。

先生方には人権教育推進協議会や各学校で体験談を含めた講演会をはじめ、できる改善からということでの制服の選択性の仕組みを検討されたり、多目的トイレの活用を誰でも使えるトイレと説明したり、多様性に対応できるところから始めていただいています。グローバル化も進む中「思考のダイバーシティ（多様性）」を重視していただきたいと考えます。

農地等の利用最適化推進及び 特定農業振興ゾーンについて

質問 特定農業振興ゾーン（伊那佐東部地区）はどのような事業ですか。

答弁 奈良県知事がエリアを設定し、農地の有効利用、農業の生産の向上を図ることを目的としています。奈良県東部地域では初めての振興ゾーンとなります。「高収益作物への転換のため施策を集中的かつ優先的に推進する区域」としてミズナ、ほうれん草などの軟弱野菜を中心に有機野菜やダリアなどの生産拡大と品質向上を図り、農業振興を目指します。



いたに けんじ
井谷 憲司
議員

新型コロナウイルスのワクチン接種について

質問 宇陀市でのスケジュールは。

答弁 高齢者向けワクチンは4月中旬より徐々に供給が行われる予定です。接種については4月下旬から接種開始に向け準備を進めています。そして、1回目接種のあと、3週間後に2回目の接種を行います。1回目の接種時に2回目の案内をします。

質問 ワクチンの有効性は。

答弁 海外の臨床試験において2回の接種によってファイザー社のワクチンでは95%の発症予防効果が認められています。ちなみにインフルエンザは約60%です。

質問 副反応として考えられる事は。

答弁 接種部位の痛み、発熱、頭痛などの副反応がみられる可能性があります。障がいが残るほどの副反応は極めてまれですがゼロとは言えません。万が一、アナフィラキシーという急性アレルギー反応が起こっても、すぐ対応が可能ないように、複数

の医師を確保し、宇陀市立病院での集団接種を考えております。

質問 小児と妊婦、持病をお持ちの方は。

答弁 接種対象は、16歳以上の方です。妊婦・授乳中の方は、医師とご相談ください。

基礎疾患のある方、特にアレルギーの既往がある方は、事前に主治医にワクチン接種を受けてよいかご相談ください。

質問 病気等で意思確認の難しい方は。

答弁 ご家族や医師のご協力を得ながら、本人の意思確認が出来た場合には、接種可能となります。

質問 接種券（クーポン券）が届いてからは。

答弁 接種券などお知らせが届いたら、コールセンターへのお電話か、市役所の新型コロナワクチン接種対策室において予約受付いたします。

質問 市長のご見解は。

答弁 接種に関わる方々としつかり協力体制を築き、市民のみなさまに安全で有効なワクチンをお届けできるように、市を挙げて万全の態勢で臨んで参ります。



みやた みき
宮田 美紀
議員

移住定住について

質問 他市との差別化はどのようなものか、またどこに重点をおいておられますか。

答弁 まず宇陀市を知ってもらうために、大阪圏・東京圏でデジタル広告を実施いたしました。また補助金事業や移住体験施設の提供などで他市との差別化を図ってまいります。

質問 空き家情報バンク登録のための取り組みについてお聞きいたします。

答弁 NPO法人空き家コンシェルジュに空き家情報バンクの管理等を委託する運用に変更しております。また、先進的な取り組みとして、宅建業者さんが扱わない痛みの激しい物件等にも関与できる仕組みにしております。制度の周知にも取り組んでいるところでです。

平成榛原子供のもり公園について

質問 公園内の移動ですが、混雑時などエレベーターを使わず、スロー

プなど景色を楽しみながら移動できるように対応・対策はお考えですか。

答弁 対応策としてはスロープ等も考えられますが、多額の費用がかかるため現時点では対応が難しいと考えております。

質問 授乳室・救護室の場所がわかりにくいですが、整備・周知について現在までの対応と今後の対策についてお聞きいたします。

答弁 救護室については事務所を通らないといけませんので、場所を確認するのは難しかったのではと認めているところです。授乳室・救護室を含め、わかりやすい案内看板等で周知をしてまいりたいと考えています。

質問 事故が発生した場合の救急車進入ルート及びドクターヘリの着陸についてお聞きいたします。

答弁 発生場所によりますが、救護者に最も近い場所まで乗り入れての対応となります。ドクターヘリにつきましては、ランデブーポイントの申請中で許可が下りれば公園グラウンドも利用できるポイントとなりますが、申請の結果は5月ごろになる予定です。





たなか たけし
田中 剛志
議員

レクリエーション施設の 利用推進について

質問 複数の施設を予約する際に、窓口の一本化が、どちらの窓口でもすべて行えるようにできませんか。また、ネットで正式予約をできるようにありませんか。

答弁 他部署所管施設の利用手続きまでは行えないのが、現状の課題となっております。また現在、インターネット予約は、仮予約までしか行えず、今後は、ウェブ上での本予約などが可能となるなど、施設利用者の利便性向上と事務の効率化を図りたいと考えています。

質問 平成榛原子供のもり公園の来園者数推移について教えてください。

答弁 平成13年4月に開園し、平成13年度は、14万人と多くの方が来園していただきましたが、2年目の14年度に9万人になり、その後も減少傾向となり、近年では、6万人から7万人を推移している状況です。



質問 子供のもり公園にあるサッカー場、野球場の利用状況についても教えてください。

答弁 平成21、22年頃をピークに、それ以降は減少傾向になっており、令和元年では、少年野球場で4件、サッカー場で8件という利用状況となっております。

質問 サッカー場、野球場の利用頻度が少ないことから、ここをオートキャンプ場に変更しては如何ですか。また、有料のアトラクション施設、ジップラインなどを導入することはできませんか。

答弁 令和3年度に民間活力を生かした公園整備の検討を進める予算計上させていただいたところです。検討するにあたり、ご提案内容も参考に進めてまいります。

質問 施設を改良し、施設に応じて料金をいただけるならいたくなど、施設の活用について考えをお聞かせください。

答弁 「公園が核になって、まちを元気にする。その為にはどうするのか」と言う投げ掛けだと受け止めました。公園を自由な発想で活用したい。地域経済の活性化に繋げたいという思い、ビジョンであります。宇陀ブランドの戦略に入れて、在るものを、有効に使うことに取り組んでまいります。



かめい まさゆき
亀井 雅之
議員

新型コロナウイルスをはじめとする感染症の患者や家族、医療従事者などエッセンシャルワーカーの人権を擁護する条例の制定について

質問 日本では、昨年1月に新型コロナウイルス感染症による最初の患者が確認され、現在世界規模での感染が拡大しています。そうした場合、感染者やその家族、濃厚接触者や医療従事者をはじめとするエッセンシャルワーカー（日常生活における必要不可欠な仕事を担う労働者）などへの誹謗中傷やデマ、偏見や不当な差別が問題になっていきます。そこで、市ではこうした偏見や差別を許さない取組みを進めています。その具体的な内容について伺います。

答弁 市では、重大な人権問題との認識の上に立って、市長メッセージや広報・チラシ・ポスター・ホームページでの啓発などを進めてきました。また、毎週木曜日に開催している「コロナ対策会議」において、人権部門と福祉部門の連絡調整を密にし、人権擁護に対応しています。

質問 コロナ差別を防止し根絶する

ことを目的とした、思いやりの心を持った条例制定が必要と考えますが、「宇陀市部落差別をはじめとするあらゆる差別の解消の推進に関する条例」と併せ、市の見解を示して下さい。

答弁 人権尊重のまちづくりを目指すため、既存条例を進化させた「宇陀市部落差別をはじめとするあらゆる差別の解消の推進に関する条例」を基軸とし、審議会の意見も取り入れ、あらゆる差別を許さない、人権が尊重される共生のまちづくりを目的としたこの条例で対応します。

質問 「誰一人取り残さない社会の実現を目指すSDGs」の取組みや「シトラスリボンプロジェクト」（コロナ禍で生まれた差別・偏見を耳にした愛媛の有志が、愛媛特産の柑橘にちなみ、シトラス色のリボンなどを身につけ、地域・家庭・職場あるいは学校など、みんなが暮らしやすいまちを再び取り戻す活動）との連携と市長の見解を伺います。

答弁 コロナ禍によって、SDGsの必要性が一層高まったと感じています。

また、シトラスリボンプロジェクトの取組みも「広報うだ3月号」で紹介させていただきました。

コロナ差別防止に向け、改めて「あらゆる差別をなくす条例」・「人権施策基本計画」を確実に取組んでいく覚悟です。



いどい えまさお
井戸家 理夫
議員

災害時における子ども、高齢者、障がい者の避難について

質問 幼児を抱えた子育て世帯、高齢者、障がい者などを避難所に迅速に誘導するため取り組んでいることをお聞かせください。

答弁 東日本大震災の教訓を踏まえ、「宇陀市避難行動要支援者避難支援計画」を策定いたしました。本計画は、高齢者や障がいを持つ方のほか、避難時に特に配慮を要する方を対象としており、市が保有する福祉情報から対象者を抽出して名簿に登録し、本人又は家族等の同意を得て、警察、民生委員、自治会長といった地域の避難支援関係者へも情報の提供を行い、日頃から要支援者支援活動として、声かけや相談など顔の見える関係を築いていただき、地域の方々にも迅速に避難誘導できるように協力をいただいているところです。次に幼児を抱えた子育て世帯の避難については、対象者は中央保健センターで把握しており、避難行動要支援者の支援体制づくりとして健康福祉部と共同で個別計画の整備を行っています。市では、昨年9月に宇陀市ハザードマップを市内全戸に配布させていただいておりますので、ハザード

マップの見方や自分の住んでいる場所がどのような災害に弱いかなど分りにくい場合は、気軽に危機管理課までご連絡ください。

あいさつ運動の推進について

質問 あいさつはコロナ禍においてマスクで表情の見えない生活の中、唯一のコミュニケーションツールです。あいさつすることで近所に顔見知りが増えれば、横のつながりができ、地域の雰囲気も明るくなるとともに、災害時にも地域に「共助」の意識が根ざし、これによって一人でも多くの市民の生命・身体が救われる可能性が高まります。そこで現状の「あいさつ運動」の取り組みについて、どのように取り組んでいこうと考えておられるかお聞かせください。

答弁 あいさつは「人の心と心をつなぐきつかけ」でありコミュニケーションの初めの第一歩となる行動という考えのもと、社会環境が大きく変化する中、地域で支えあい、育てあう活動を推進するため幼保・小中学校・PTA・子ども会・各地域など全市民的な「あいさつ運動」の推進を図っております。また各地域での見守り隊の方々毎日の「あいさつ」の言葉かけにも感謝しているところです。大人から率先して「あいさつ」を交わすことが大切です。まずは家庭から、そして地域、職場で、ご協力をお願いします。



にしおか ひろやす
西岡 宏泰
議員

公の施設の指定管理者制度について

質問 松山地区まちなみギャラリー「石景庵」の指定管理者制度において条例まで改正し、所管を替えたメリットは。

答弁 教育委員会から観光課に所管替えになり、松山地域全体の活性化や観光客の増加を目的としたPR等を行い、文化財の魅力を備えた観光施設という位置づけにおける誘客については有効な事業展開が図れてきました。

質問 指定期間に3年と5年の2種類があるが期間に違いが生じるのは。

答弁 法律上の明確な規定はありません。「当市の『指定管理者制度の導入に係る基本方針』において、指定期間についてはPFI事業により公の施設の管理運営を行わせる場合やその他特別の事業がある場合を除き3年から5年までの範囲で、公の施設の性格等により定めるものとする。」と明記しています。

また、非公募で地域との密接な繋がりや地域等の活力を積極的に活用した管理を行うことよって、事業の効果が期待できると認められた管

理者においては5年の指定管理期間としております。

一方、公募で営利が発生すると見られる施設は3年としております。ただし非公募ではあるものの営利を目的としている施設においては、3年としています。

質問 指定管理者選定には公募と非公募があるがどのような意図があるのか。

答弁 指定管理者制度とは、公の施設の管理に民間の能力を活用しつつ、市民サービスの向上を図ることを目的としています。当該の公の施設の設置目的を最も効果的に達成させるため、基本的には広く申請を求め公募方式が有効です。

しかし、公の施設の性格、規模、機能等を考慮し、設置目的を効果的かつ効率的に達成するため、地域等の活力を積極的に活用した管理を行う事により、事業効果が期待できると認めたときは公募によらず非公募で選定できるものとされています。現状、公の施設は、地域住民の福祉、文化、産業等を支える地域と密着した施設が多くあります。その中には、施設の性格や設置目的、業務の特殊性や専門性などから公募に馴染まない施設や公募を実施することが困難な施設もあるため、非公募の施設も多くなっています。

●要望・意見

集中と選択でより良い行政運営を金剛市長に切に願います。



やぎ かつひこ
八木 勝光
議員

手話言語条例及び障害者コミュニケーション条例の施行に伴う施策の推進について

質問 この2つの条例が関係者の期待と喜びの中で施行されて約1年が過ぎました。現在までにどのような施策を実施されたのかをお尋ねします。

答弁 うだちゃん11での手話啓発番組の放映、障害者コミュニケーションガイドブックの作成、市広報誌での「手話への扉」の開設、市内各小中学校での人権学習、また、新型コロナウイルス対策としてタブレット端末による手話通訳支援などを行っています。

質問 今後必要な施策として、午前中のみの配置となっている手話通訳者の常勤化、議会関係放送への手話通訳や字幕の挿入、市が作成する啓発動画等への手話通訳、字幕の挿入が必要ではないでしょうか。

答弁 手話通訳者については、窓口の設置については午前中となっておりますが、来庁が困難な方には午後から家庭訪問で対応しています。議会関係放送への手話通訳等の挿入につ

いては、関係者と内容や方法を相談していきます。

妊産婦医療費助成制度について

質問 妊産婦が妊娠以外の要件で受診した場合に医療費を助成する制度は奈良県ではまだですが、全国的には広まっており、子育てしやすい環境整備の一つとして人口増につながるなどの成果も出ています。2019年9月議会では、当時の市長より「この制度を創設することによって、子育て支援策のさらなる充実を図りたい」との答弁をもらっています。

答弁 お金は大事だと思えますが、無償化によって子どもが生まれる環境ができるとは限りません。安心して子育てができる環境作りができていくかが大切です。フィンランドの「ネウボラ」のような取り組みが大切だと考えています。妊娠から出産、子育てに関わる総合的なアドバイスをする場所が「ネウボラ」です。新年度予算で子ども家庭総合支援拠点事業を実施し、専門的な相談が継続的にできる環境整備に努めて参ります。

意見

トップがかわっても行政の継続性は必要です。一度公の場で約束したことは実施することによって市民の信頼も勝ち取ることができると思います。



きくおか ちあき
菊岡 千秋
議員

宇陀市まちづくりの推進について

質問 市長の目指すべきまちづくりの目標と具体性をどのように考えていますか。

答弁 目標は2つ、1つ目は「大和高原の中心都市として存在感が強い、誇りと活気あるまちづくり」、2つ目は「誰ひとり取り残さないまちづくり」であり具体の取り組みとして、「健康長寿のまちづくり」「子ども・女性・高齢者が元気なまちづくり」「住みやすい・住みたいまちづくり」「持続可能なまちづくり」の4点で市長選挙のマニフェストでお示した内容通りです。

質問 4年前に奈良県と協定を交わした「まちづくり包括連携協定」の進捗が見えませんが、現在どの段階まで取り組まれるのか、またその実現はいつか、期日を明確にしてお答えください。

答弁 平成29年4月7日に市内四ヶ所（宇陀松山周辺地区・うたの古市場周辺地区・近鉄榛原駅周辺地区・室生寺門前及び室生口大野駅周辺地区）での基本協定は締結しましたが、

次の段階の基本計画策定について、奈良県に案を提示し、協議を重ねています。市長任期中に実現を図れるよう全力で取り組みます。

質問 「財源無きところに政策無し」と言われるように、事業を行うには財源確保が重要です。自治体の首長として財源確保は市長の大きな仕事です。その財源を市民の貯金である財政調整基金に安易に求めるべきでないと考えます。財政調整基金の現状と財政確保に関する見解を示されたい。有利な起債の活用や補助金の獲得に向けての考え方もあわせてお尋ねします。

答弁 平成28年度に24億3千7百万円まで積み上げた基金が平成29年度から、交付税の削減などにより、取り崩しを行わざるをえなかったことにより、令和2年度末基金残高は14億9千3百万円でピーク時から約10億円の減少となっています。財源確保は非常に大事なことと認識し、事業担当部署や財政担当部署が意識を共有し、補助金の確保や、経営の観点も含め今後とも国や県・関係機関への取り組みを進めてまいります。





ひろざわ たかひで
廣澤 孝英
議員

「榛原駅前まちづくり計画」について

質問 奈良県主催の「地域フォーラム」で宇陀市の課題解決のための土地利用とまちづくりについてどのような発表をされたのか。

答弁 産業ゾーンの設定はされているが市街化調整区域にあり利用のための手が打たれていないこと、榛原駅前のまちづくりが進んでいないこと、生産年齢人口が流出していること、耕作放棄地が多く集約も進んでいないこと、といった課題を挙げ、調整区域における地区計画制度の活用による産業系を立地するための小規模特区の設定・室生エリアにおける産業用地の創出・榛原駅前広場のリニューアルと駅周辺の敷地の有効利用・特定農業振興ゾーン設定による農業振興・企業と連携したまちづくりの取り組みの5つを提案し、今後土地利用の課題解決に向けて商業系・工業系の地区計画を進めていき、農業の取り組みも進めていくことで宇陀市の可能性を伸ばしていきたい。

質問 奈良県との「まちづくりに関する包括協定」の榛原地区の進捗状況について。

答弁 他の地区同様に基本協定の締結は行ったが、重点事業「宿泊事業者誘致事業」の廃止により、遅れているが、庁内榛原駅前ワーキングチームにより検討を重ねており、奈良県との協議を行いつつ、計画案が固まり次第、令和3年度には、具体的な策定を進め、榛原まちづくり検討協議会のご意見を拝聴しながら令和4年度に計画策定を行い、個別協定に進めたい。

質問 榛原駅前周辺のまちづくりについて。

答弁 県東部の玄関口で、駅前広場は、交通結節点の機能の整理と共に街中の広場、公園として歩行者空間を拡大し、大和高原の玄関口としてふさわしい設えを考えており、駅前に近接してスポーツトレーニング拠点整備を検討しており、その最寄りとしてふさわしい駅前のしつらえも考えている。しかし、計画の重要性、実行の慎重性等の見極めを行いたく、より良いまちづくりを目指していきたい。駅前スペースの有効利用については、庁内、近鉄とも協議を進めていきたい。



ただ よしろう
多田 與四朗
議員

当初予算案の編成について

質問 当初予算の考え方について。

答弁 財政ワースト5の脱却と市の未来を拓く再スタート予算案として、予算規模、財政調整基金の繰入を前年度を下回り、地方債発行を控えることを市長命題とした緊縮型の予算編成である。各部署の一般会計予算概算要求総額は193億であったが12億円の圧縮を査定段階で行った。

質問 査定段階での取捨選択の判断基準について。

答弁 判断基準は、事業の必要性と緊急性を念頭に置いた。また、継続事業については費用対効果等厳しく精査、進捗の進んでいないものはカット。市長公約については余裕がなかったが忘れぬよう僅かでも頭出しと考えた。

質問 市長公約の事業について。

答弁 お金がなくともできるまちづくりを当分の間、頑張る。スポーツ

拠点整備構想策定事業をPFI等民間活力で整備を検討する。

質問 財政ワースト5の脱却の対策と展望について。

答弁 奈良県との協議で、公債費が指数を押し上げているので繰上償還資金等無利子で貸す代わりに經常收支比率を5年間で5%下げること。また、5億5千万円の歳出の削減が、歳入の産出に取組むこと。コストカットだけでは将来展望がないので持続可能なまちづくりのため、税収を増やす産業系の立地など人件費の削減等行政の効率化に取り組む。

組織の改編について

質問 改編の理由について。

答弁 縦割り行政のムダを省き効率的な運営を目指し、部局内の情報の共有化を図る為の市長の参謀本部が欲しかった。

質問 副市長、市長公室長の役割分担について。

答弁 副市長は市長のサブで外交対応、市長公室長は庁内組織の要として庁内マネジメントを担い、市の課題解決や公約実現にこの三役で当たる。



かつい たろう
勝井 太郎
議員

人事制度について

質問 市が行っている人事評価について、説明してください。

答弁 人事評価とは「評価のために仕事ぶりを観察する、点数をつける」というものではなく、職員の職務を通じて顕在化した職務遂行能力や職務態度、業績を公正かつ客観的に評価するものです。市では部長級を除く全職員に能力考課を行い、管理職には業績考課を行っています。令和3年度からは人事評価制度を全面実施する予定です。

質問 職員の市内居住を促すために住居手当を市内居住者に厚くしてはどうですか。

答弁 現在は、国の基準に準拠して住居手当を運用しています。今後は他市の事例を研究してまいります。

質問 新規採用の際に学生の就職活動スケジュールに合わせた採用情報を発信してはいかがでしょうか。



答弁 受験者が宇陀市に就職したいと思わせるようなPR、パンフレットの作成を指示しております。

質問 令和4年度の新規採用情報がまだホームページでは公開されていません。一般的に大学3年生の秋ごろから学生は情報を集め始めます。就職活動に寄り添う広報をするべきです。

答弁 ホームページを通じての情報発信についても改善するようにいたします。

質問 職務と給与のバランスはとれていますか。上司よりも給与の高い部下がいるではありませんか。

答弁 市では国の給与表に準拠した給与表を採用しています。仮に5級に在職している57歳課長補佐と6級に在職している50歳課長では、勤続年数によっては逆転することがあります。

質問 職員がNPO活動や地域活動が行えるように副業を解禁してはいかがでしょうか。

答弁 国から通知をいただいております。また、近隣では生駒市が副業制度を導入したことを承知しております。ただ、まだ制度を活用している事例は少ないと聞いております。



うえだ のぼる
上田 徳
議員

高齢者の福祉行政に対する市の取り組みと支援の状況について

質問 老人福祉法に規定している施策をどの様な方法で執行していますか。

答弁 老人クラブは地域を基盤に自主的な組織であり、活動を通して仲間・健康・生き甲斐づくりを中心に社会奉仕活動によって地域の活性化に大きな役割を果たして下さっている団体と承知しています。県主催の研修会等への随行と交通手段の確保や単位老人クラブ等を含めて、様々な相談に対応しています。

質問 老人福祉法には「老人の心身の健康の保持に資するための教養講座、老人が自主的かつ積極的に参加することができる事業を実施するよう努めなければならない」とあるが具体的な取り組みは。

答弁 介護予防を推進する観点から、日常生活支援総合事業を始めとした地域での介護予防等の活動を進めるボランティアの指導者を養成して連携を取りながら、支援を必要とする

高齢者に対し市社協に支援活動事業を委託しています。

質問 老人福祉で「地方公共団体は、老人の福祉を増進する事業の振興を図るとともに、老人クラブその他当該事業を行う者に対して、適当な援助をするように努めなければならない」とあります。老人クラブに対し宇陀市では、具体的にどの様な援助が行われていますか。

答弁 市からは、宇陀市老人クラブ連合会に対し健康保持と社会参加の促進を図るため、令和2年度は、480数万円の補助金を交付しています。3千700名の会員を有する老人クラブの団体は、介護予防等の政策等を推進する上で大きな存在と考えます。市社協とも老人クラブ連合会の業務の在り方について、協議をしていきます。

質問 社会教育の観点から高齢者の生き甲斐を高め、暮らしに希望と夢を与える行政を推進するため、果たさなければならない教育行政の役割は。

答弁 人生100年時代の超高齢化社会においても「いくつになっても学ぶ幸せ」として高齢者の学びの継続と社会活動での活躍推進のため講座や事業を実施しなければならぬと考えています。

公民館事業のシニア学級において、高齢者の生き甲斐づくり・健康づくりの講座を開催しています。

きかせて！あなたの未来

No. 21

宇陀市のワカモノが将来の夢を語るコーナーです。

「図書館を使った調べる学習」全国コンクールにおいて「佳作」を受賞

やまもと ちなつ
榛原東小学校 4年 山本 千夏

自由研究で、大好きな「ぷっちょ」を食べながら、どんなものなのかが気になったので、調べてみることに決めました。「どんなお菓子なのか」「どうやってできるのか」「材料はなにか」などをまとめました。

特に、さまざまな「ぷっちょ」を食べてみた「味レポート」に挑戦し、味の感想と星の数で評価しました。そのなかで「しば漬味」はつけ物がお菓子になっていて、はちみつ梅を食べたような味がして意外とおしかったです。この経験から、自分の好きなことを調べる楽しさを知り、これからも続けていきたいです。



にしだ ゆうき
榛原東小学校 6年 西田 雄紀

僕は、小さいころから誕生日やクリスマスに本をもらったり、夏休みには近くの図書館で本を借りて読みました。特に記憶に残っているのは、十才の時にガリレオの伝記を読んだ後、イタリアへ行ったことです。その後、

ガリレオについてまとめて、応募したのが表彰されて嬉しかったです。本で読んで実験したこと、実際に見たピサの斜塔が目の前にあったことの驚きがありました。この経験から僕は将来、日本と世界をつなげていく仕事につきたいです。その為に健康で丈夫な体をつくり、勉強を頑張りたいと思います。

次回 6 月定例会

日	月	火	水	木	金	土
		6/1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
	本会議 (議案提案)				本会議 (議案質疑)	
13	14	15	16	17	18	19
	常任 委員会	常任 委員会	予算 委員会			
20	21	22	23	24	25	26
	本会議 (一般質問)	本会議 (一般質問)		本会議 (討論・採決)		
27	28	29	30			

10：00 開会（日程・時間等変更の場合があります）

募集します！

きかせて！あなたの未来

上記のコーナー「きかせて！あなたの未来」に登場していただける宇陀市内にお住まいのワカモノの皆さんを募集します。

今、未来に向かって頑張っていること、将来の夢などをこのコーナーで語りませんか？

住所・電話番号・氏名・年齢・学生の方は学校名と学年・保護者氏名・社会人の方は職業を明記の上、自分の思いを270字以内にまとめ、写真添えて議会事務局へメール(gikai@city.uda.lg.jp)または持参か送付して下さい。

年齢は問いません。いきいき輝くワカモノの皆さんの応募をお待ちしています。

編集後記

編集委員
多田與四朗

金剛市政による初の当初予算が可決成立しました。最重点課題は、県の財政重症警報によるワースト5からの脱却。平成30年度決算で9年ぶりに100.4に落ち込んだ経常収支比率は、令和元年度決算では103.1とさらに悪化。昨年末から県との協議が始まっていますが、改善に向けた早急な対策が求められています。15年前の合併直後「第

二、第三の夕張市」と経済誌に指摘された時の同比率は107.0で当時の前田市政はその3年後に99.5と早期改善にこぎつけています。その後の竹内市政もさらに行革を進め94.2、92.8まで回復基調に乗せました。今後どう取り組んで行くのか。組織改編の効果と併せ金剛市政への待ったなしの期待感は益々大きくなっています。

お問い合わせ（議会事務局）

電話 0745-82-5771

IP電話 0745-88-9082

FAX 0745-82-0139

宇陀市ホームページ

<https://www.city.uda.nara.jp/>